



Galaxy S10+

SCV42

取扱説明書

オンラインマニュアル

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル』は、本製品から以下の操作でご確認できます。

ホーム画面を上または下にフリック
→ [Galaxy] → [取扱説明書]



また、『オンラインマニュアル』は
auホームページからもご確認できます。
<https://www.au.com/online-manual/scv42/>

本書

本書は、Androidバージョン9の内容で記載しています。
最新版はオンラインマニュアルまたはauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。
(<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>)

はじめに

ごあいさつ

このたびは、Galaxy S10+ (以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に『取扱説明書』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体
(保護フィルム(試供品)
貼付済み)



SC TVアンテナケーブル03
(03SCHSA) /
SC TVアンテナケーブル04
(04SCHSA)^{*1}



SIM取り出し用ピン(試供品)^{*2}

- ※1 製品本体のカラーに応じて、同梱されるSC TVアンテナケーブルが異なります。SC TVアンテナケーブルの仕様や性能などに違いはありません。
- ※2 au Nano IC Card 04およびmicroSDメモ리카ードの取り付け/取り外しに使用します。
- ・ AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)
- ・ クリアケース(試供品)
- ・ データ移行用試供品(Micro USBケーブル(試供品)、OTG対応USB変換アダプタ(試供品))
- ・ 取扱説明書(本書)
- ・ 設定ガイド
- ・ データ移行用試供品取扱説明書

以下のものは同梱されていません。

- ・ microSDメモ리카ード
- ・ ACアダプタ
- ・ USB Type-Cケーブル

memo

- ◎ 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。
- ◎ 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

■ 『設定ガイド』『取扱説明書』

主な機能の主な操作のみ説明しています。

■ 『オンラインマニュアル』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル』は、本製品から以下の操作でご確認できます。

ホーム画面を上または下にフリック→ [Galaxy] → [取扱説明書]



また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。

<https://www.au.com/online-manual/scv42/>

■ 『取扱説明書 詳細版』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』は、auホームページでご確認できます。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載していません(発売約1ヶ月後から)。

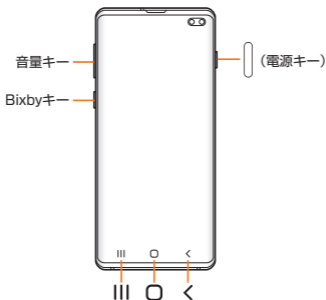
Download URL:

<https://www.au.com/english/support/manual/>

本書の表記方法について





■ 掲載されているキー／ボタン表示について

本書では、キー／ボタンの図を次のように簡略化しています。



■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面で[]→相手の電話番号を入力→[]	ホーム画面下部の「  」をタップ ^{※1} し、連絡する相手の電話番号を入力、「  」をタップします。
アプリ一覧画面で[設定]→[一般管理]	ホーム画面を上または下にフリックし ^{※2} 、表示されるアプリ一覧画面で「設定」をタップし、「一般管理」をタップします。

※1 タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

※2 本書ではアプリ一覧画面を表示させる操作を省略しております。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card 04を取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。

本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



memo

- ◎ 本書では本体カラー「プリズム ブラック」の表示を例に説明しています。
- ◎ 本書では縦表示の操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- ◎ 本書では「au Nano IC Card 04」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- ◎ 本書では「SC TVアンテナケーブル03(03SCHSA)」および「SC TVアンテナケーブル04(04SCHSA)」の名称を、「SC TVアンテナケーブル」と省略しています。
- ◎ 本書では「microSD™メモリカード(市販品)」、「microSDHC™メモリカード(市販品)」および「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- ◎ 本書の表記の金額は特に記載のある場合を除き全て税抜です。
- ◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

はじめに	ii
ごあいさつ	ii
同梱品一覧	ii
取扱説明書について	1
本書の表記方法について	2
目次	4
注意事項	6
本製品のご利用について	6
安全上のご注意(必ずお守りください)	8
材質一覧	25
取り扱い上のご注意	29
防水/防塵に関するご注意	38
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	43
各種暗証番号/PINコードについて	46
データ通信料についてのご注意	47
アプリケーションについて	48
アプリの権限を設定する	49
マナーも携帯する	50
ご利用の準備	51
各部の名称と機能	51
クリアケース(試供品)を取り付ける/取り外す	54
au ICカードについて	55
au ICカードを取り付ける/取り外す	56
microSDメモ리카ードを取り付ける/取り外す	59
充電する	61
電源を入れる/切る	63
SC TVアンテナケーブルを使用する	64
AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品) を使用する	65
基本操作	66
タッチパネルの使いかた	66
ホーム画面を利用する	67
アプリケーションを起動する	68
本製品の状態を知る	68
基本的な操作を覚える	70
エッジスクリーンを利用する	71
文字を入力する	72
電話をかける	73
電話を受ける	74
自分の電話番号を確認する	74
マナーモードを設定する	75
機内モードを設定する	75

付録	76
ソフトウェアを更新する	76
故障とお考えになる前に	77
アフターサービス	77
周辺機器	80
主な仕様	81
携帯電話機の比吸収率などについて	84
FCC RF Exposure Information	84
輸出管理規制	84
知的財産権について	85

注意事項

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読み
のうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、故障紛失サポートアプリの「クイック診断」および「トラブル診断」でご確認ください。

■ クイック診断

アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]
→[クイック診断してみる]

■ トラブル診断

アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]
→[便利な機能]→[トラブル診断を試す]

以下のauホームページからもご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>



- ・ サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください。(ただし、LTE／WiMAX 2+／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。)
- ・ 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用しての接続はできません。
- ・ 本製品はau世界サービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- ・ 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・ 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・ 海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料は問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)




輸入元：SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.

製造元：Samsung Electronics Co., Ltd.

- ◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^(※1) を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^(※2) を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^(※3) の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。


※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。


■ 禁止・強制の絵表示の説明


 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

危険

 禁止
高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 禁止
電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 禁止
砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.38「防水／防塵に関するご注意」



禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水性能については以下をご参照ください。

▶P.38「防水／防塵に関するご注意」



禁止

本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ ご注意いただきたい例

- ・ スポンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・ 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける



禁止

本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本製品の背面カバーを取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水性能については以下をご参照ください。

▶P.38「防水／防塵に関するご注意」



水濡れ禁止

ヘッドセット接続端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水性能については以下をご参照ください。

▶P.38「防水／防塵に関するご注意」



指示

オプション品は、auが指定したものを使用してください。指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

ヘッドセット接続端子や外部接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



禁止

ワイヤレス充電台（別売）や本製品に金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ワイヤレス充電台（別売）と本製品の間に、金属製のもの（金属を含む材質のストラップやクリップなど）を置かないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

ワイヤレス充電台（別売）で充電する場合は、本製品に装着しているカバーなどは取り外してください。

カバーの材質や厚み、本製品とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下等に注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。
・電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く。
・本製品の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意



禁止

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.38「防水／防塵に関するご注意」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
au ICカード／microSDメモ리카ードトレイやSIM
取り出し用ピン（試供品）などの小さい部品の保管場
所には特にご注意ください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が
高くなる場合がありますのでご注意ください。また、
衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、
意図せず継続して触れることがないようにご注意くだ
さい。

アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、継
続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器
（別売）の温度が高くなる場合があります。温度の高い
部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調に
よっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなど
の原因となります。

■ 本体について

危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでくださ
い。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマー
など）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を
加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐ
にきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けて
ください。
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良など
の原因となります。

警告



禁止

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させな
いでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を
離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり
驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。

禁止

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

禁止

けいれんや意識喪失などの原因となります。



本製品内のau ICカード／microSDメモ리카ードスロットに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、au ICカードやmicroSDメモ리카ードの挿入場所や向きを間違えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

禁止

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、本製品や他の製品に金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。

禁止

火災、やけど、けがなどの原因となります。



本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、本製品と他の製品の間に、金属製のもの(金属を含む材質のストラップやクリップなど)を置かないでください。

禁止

火災、やけど、けがなどの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れたものを本製品のワイヤレスパワーシェア機能で充電しないでください。

禁止

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、本製品や他の製品に装着しているカバーなどは取り外してください。

指示

カバーの材質や厚み、本製品とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、本製品のワイヤレスパワーシェア機能のご使用にあたって医師とよく相談してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。

電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意



禁止

本製品にSC TVアンテナケーブルを接続している場合、SC TVアンテナケーブルを持って本製品を振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、au ショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

au ICカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出し用ピン(試供品)の先端にご注意ください。

SIM取り出し用ピン(試供品)の先端に触れると、けがなどの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本製品の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について ▶P.25「材質一覧」



指示

本製品のスピーカー、受話口/スピーカー、リアカメラに磁気が発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。




指示


ハンズフリーに設定して通話するときや、着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。


音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴などの原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。


■ 充電用機器について


警告


 指定の充電用機器（別売）のケーブルが傷んだら使用しないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。


 共通DCアダプタ03（別売）はマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。


 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器（別売）には触れないでください。
禁止 感電などの原因となります。


 コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。


 指定の充電用機器（別売）のケーブルの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。

 コンセントに指定の充電用機器（別売）を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。

 指定の充電用機器（別売）に海外旅行用の変圧器（トラベルコンバーター）を使用しないでください。
禁止 発火、発熱、感電などの原因となります。

 本製品に指定の充電用機器（別売）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れたものをワイヤレス充電台（別売）で充電しないでください。
禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 濡れた手で指定の充電用機器（別売）のコードやUSBケーブル、充電端子、電源プラグに触れないでください。
濡れ手禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

海外で使用可能なACアダプタ: AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

DCアダプタ: DC12V・24V(マイナスアース車専用)



指示

DCアダプタ03(別売)のヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の充電用機器(別売)をコンセントやアクセサリースocketに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリースocketから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレス充電台(別売)のご使用にあたって医師とよく相談してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

コンセントやアクセサリースOCKETにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。

■ au ICカードについて

⚠ 注意



指示

au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部位から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ SC TVアンテナケーブルについて

⚠ 危険



禁止

ヘッドセット接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入らないようにしてください。

発熱による火災・故障・やけどの原因となります。

⚠ 警告



水濡れ禁止

水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。

発熱・火災・感電・傷害・電子回路のショートによる故障の原因となります。

⚠ 注意



指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。

お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

各箇所の材質について ▶P.25「材質一覧」

■ AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)について

⚠ 警告



禁止

自転車や自動車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生に使用しないでください。

安全性を損ない事故の原因となります。

⚠ 注意



指示

ゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。

音量が大きすぎたり長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。

また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。



指示

音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。

始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。



指示

皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。

お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

各箇所の材質について ▶P.25「材質一覧」

■ SIM取り出し用ピン(試供品)について

⚠ 警告



禁止

SIM取り出し用ピン(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。

本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠ 注意



指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。

お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

各箇所の材質について ▶P.25「材質一覧」



指示

SIM取り出し用ピン(試供品)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■ データ移行用試供品(Micro USBケーブル(試供品)、OTG対応USB変換アダプタ(試供品))について

 **警告**



水濡れ禁止

水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。

発熱・火災・感電・傷害・電子回路のショートによる故障の原因となります。

 **注意**



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。

指示

お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

各箇所の材質について ▶P.25「材質一覧」

■ クリアケース(試供品)について

 **注意**



禁止

クリアケース(試供品)に本製品を入れるときは、指を挟まないでください。

けがなどの原因となります。



指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。

お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

各箇所の材質について ▶P.25「材質一覧」

材質一覧

■ 本体

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ(タッチスクリーン)	ガラス	—
保護フィルム(試供品)	PETフィルム	AFコーティング
外装ケース(側面、上部、下部)	アルミニウム	陽極酸化
au ICカード/ microSDメモリ カードトレイ	PC	—
au ICカード/ microSDメモリ カードトレイ(側面)	アルミニウム	陽極酸化
au ICカード/ microSDメモリ カードトレイ(パッキン)	シリコン	—
背面パネル	ガラス	フィルムラミネーティング、AFコーティング
電源キー、音量キー、 Bixbyキー	アルミニウム	陽極酸化
受話口/スピーカー	アルミニウム	陽極酸化、撥水コーティング
リアカメラ周辺部	アルミニウム	陽極酸化
リアカメラレンズパネル	ガラス	印刷、AFコーティング
USB Type-C接続端子	コルソン合金	金+パラジウム-ニッケル+ニッケルメッキ
USB Type-C接続端子周辺部	PBT-GF45%	—
ヘッドセット接続端子	銅+チタン	ニッケル+金メッキ
ヘッドセット接続端子周辺部	PBT-GF45%	—
スピーカー	アルミニウム	陽極酸化

■ SC TVアンテナケーブル03

使用箇所	使用材質	表面処理
ヘッドセット接続端子(金属部)	真鍮	ニッケルメッキおよび金メッキ
ヘッドセット接続端子外装、接続プラグ外装	低密度ポリエチレン、熱可塑性エラストマー	—
ケーブル	HAOXIN HFW2290-8006_White	—
接続プラグ(金属部)	真鍮	ニッケルメッキおよび金メッキ
接続プラグ(樹脂部)	低密度ポリエチレン、熱可塑性エラストマー	—

■ SC TVアンテナケーブル04

使用箇所	使用材質	表面処理
ヘッドセット接続端子(金属部)	真鍮	ニッケルメッキおよび金メッキ
ヘッドセット接続端子外装、接続プラグ外装	低密度ポリエチレン、熱可塑性エラストマー	—
ケーブル	TPE材料	—
接続プラグ(金属部)	真鍮	ニッケルメッキおよび金メッキ
接続プラグ(樹脂部)	低密度ポリエチレン、熱可塑性エラストマー	—

■ AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
プラグ(金属部)	銅、ニッケル	ニッケルメッキ
プラグ(外装)	TPE	腐食処理
ケーブル(ひも部)	ポリエステル	撥水コーティング
ケーブル分岐部	TPE	腐食処理
ケーブルコントロールリング	TPE	腐食処理
ケーブル	TPE	—
スイッチ	PC	UVコーティング、HB透明プライマー処理
イヤホンスピーカー部	TPU	放電腐食処理
イヤホン外装	PC	UVコーティング、HB透明プライマー処理
イヤホン(AKG部)	アルミニウム	サンディング処理、ダイアカット処理、陽極酸化処理
イヤホン(スピーカー側ケーブル境界)	TPE	腐食処理
イヤピース	シリコン	腐食処理

■ SIM取り出し用ピン(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	SUS304	バレル研磨

■ Micro USBケーブル(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
ケーブル	TPE	—
接続プラグ(金属部)	SUS301	ニッケルメッキ
接続プラグ(樹脂部)	PC	UVコーティング

■ OTG対応USB変換アダプタ(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	PC	高光沢
USB Type-C接続端子	SUS301	ニッケルメッキ

■ クリアケース(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	TPU	ウレタン透明コーティング

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れてたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続器を外部接続端子やヘッドセット接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)を発揮するために、au ICカード/microSDメモ리카ードトレイをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、充電用機器やオプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままのau ICカード/microSDメモ리카ードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
 - Galaxy S10+本体
 - au ICカード(Galaxy S10+本体装着状態)
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
 - 充電用機器
 - 周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。また、保管する場合は、周囲温度0℃～45℃の範囲内で保管してください。)
 - SC TVアンテナケーブル
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 接続端子をとときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。

- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- ヘッドセット接続端子や外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やパイプレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼った状態での操作
 - ディ스플레이に水滴が付着または結露している状態での操作
 - 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - 水中での操作
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク」がau電話本体内で確認できるようになっております。

確認方法：アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]→[認証情報]に表示されております。

本製品本体の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。

- ・寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ・microSDメモ리카ードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- ・microSDメモ리카ードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- ・近接・照度センサーを指でふさいだり、近接・照度センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- ・近接・照度センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- ・通常はau ICカード/microSDメモ리카ードトレイを閉めた状態で使用してください。au ICカード/microSDメモ리카ードトレイを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- ・本製品のau ICカード/microSDメモ리카ードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- ・落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ・砂浜などの上に直に置かないでください。受話口/スピーカー、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。
- ・本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、本製品背面や他の製品に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまで待ち、再度他の製品を充電してください。
- ・本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、安定した水平な場所に本製品や他の製品を置いて充電してください。
- ・本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、本製品のバイブレーション機能をオフにしてください。本製品が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。
- ・本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、本製品や他の製品に装着している市販のケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。

- 本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、本製品や他の製品が濡れていないか確認してください。
- 本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電する場合は、本製品のアプリケーションなどが動作すると、充電完了しない場合があります。
- 本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電中、通信品質などの受信状態が悪くなる場合があります。
- 本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電中は、本製品と他の製品を動かさないでください。
- 本製品のワイヤレスパワーシェア機能を使用して他の製品を充電中は、本製品と他の製品の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。充電ができなかったり、充電中に加熱するなどして本製品やカードが故障、破損するおそれがあります。

■ タッチパネルについて

- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 画面保護フィルムを使用する場合、指紋センサーに対応した製品であることを確認してください。
- ディスプレイに市販の画面保護フィルムを貼り付けると、指紋認証に失敗する場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 有機ELディスプレイについて

- 有機ELディスプレイは、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るい設定にしたり、極端に長く使用したりすると部分的に明るさが落ちたり、色が変わる場合があります。これは、有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありません。
- 有機ELディスプレイは非常に高度な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素などが存在することがあります。また見る方向によってすじ状の色むらや明るさのむら、色の変化が見える場合があります。これらは、有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 有機ELディスプレイに直射日光を当てたままにすると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

■ 内蔵電池について



Li-ion00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。) 内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけしないでください。また、充電用機器(別売)のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはアクセサリソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■ ワイヤレス充電について

- ワイヤレス充電台(別売)や本製品背面に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- 充電完了時にワイヤレス充電台(別売)のインフォメーションランプが点灯したままになりますが、異常ではありません。
- 満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。
- 充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。
- Qi規格対応製品によっては、充電開始・停止を繰り返す場合があります。指定のau製品で充電してください。

- 一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- 安定した水平な場所に、ワイヤレス充電台(別売)を置いて充電してください。
- ワイヤレス充電時は、本製品のバイブレータ機能をオフにしてください。本製品が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。
- 充電する場合は、本製品に装着している市販のケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。
- ワイヤレス充電台(別売)や本製品が濡れていないか確認してください。
- 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。
- 充電する本製品とワイヤレス充電に対応した機器同士を近づけないでください。充電するau製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。
- Qi規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。指定のau製品で充電してください。
- Qi規格対応製品によっては、おサイフケータイ[®]機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。指定のau製品で充電してください。
- ワイヤレス充電時に本製品のアプリケーションなどが動作すると、充電完了しない場合があります。
- ワイヤレス充電台(別売)に置かれている間は、本製品が温かくなる場合がありますが、異常ではありません。
- ワイヤレス充電台(別売)で充電中、通信品質などの受信状態が悪くなる場合があります。
- 充電時は、ワイヤレス充電台(別売)と本製品を動かさないでください。
- 充電完了後でも、本製品を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。
- ワイヤレス充電時に本製品とワイヤレス充電台(別売)の間にクレジットカード、非接触型ICカードなどを挟まないでください。充電ができなかったり、充電中に加熱するなどして本製品やカードが故障、破損するおそれがあります。

■ au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)について

- ケーブルを本製品に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。ケーブルを引っ張って抜かないようにしてください。また、ケーブルを持って本製品を持ち上げないでください。ケーブルや接続プラグ、本製品のヘッドセット接続端子が破損するおそれがあります。
- 接続プラグにゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。
- 接続プラグは本製品のヘッドセット接続端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

■ SIM取り出し用ピン(試供品)について

- SIM取り出し用ピン(試供品)に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールにしたがって分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出し用ピン(試供品)は本書に記載の使用用途以外また他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ データ移行用試供品(Micro USBケーブル(試供品)、OTG対応USB変換アダプタ(試供品))について

- データ移行用試供品(Micro USBケーブル(試供品)、OTG対応USB変換アダプタ(試供品))はデータ移行以外には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ クリアケース(試供品)について

- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールにしたがって分別廃棄を行ってください。

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときには、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

防水／防塵に関するご注意

- 本製品はau ICカード／microSDメモ리카ードトレイが完全に装着された状態で保護等級(JIS C 0920)のIPX5^{*1}相当、IPX8相当^{*2}の防水性能およびIP6X相当^{*3}の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。
- 正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。
 - ※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
 - ※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
 - ※3 IP6X相当とは、直径75 μ m以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。
- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- au ICカード／microSDメモ리카ードトレイを完全に装着した状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのau ICカード／microSDメモ리카ードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体(海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など)に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。
- かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口／スピーカー、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気が多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。

- 送話口、受話口／スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。
- お風呂場では充電を行わないでください。

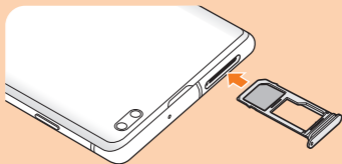
● au ICカード／microSDメモリカードトレイについて

- au ICカード／microSDメモリカードトレイは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- au ICカード／microSDメモリカードトレイを取り外し、取り付けたりする際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。トレイを装着する際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- au ICカード／microSDメモリカードトレイに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

au ICカード／microSDメモリカードトレイの装着方法

図の向きでau ICカード／microSDメモリカードスロットの奥までまっすぐ差し込んでください。

- au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードが落下するおそれがあります。



● 水以外が付着した場合

- 万一、水以外(海水・洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、au ICカード／microSDメモリカードトレイが開かないように押さえながら手で洗ってください。

● 水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

● ゴムパッキンについて

- au ICカード／microSDメモ리카ードトレイのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- au ICカード／microSDメモ리카ードトレイを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- au ICカード／microSDメモ리카ードトレイの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本製品が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付いたりするおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

● 耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

● 衝撃について

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、受話口／スピーカー、送話口、スピーカーなどをとがったものでつかないでください。本製品が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

充電のときは

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってください。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

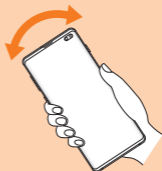
水に濡れたときの水抜きについて

- 本製品を水に濡らした場合、必ずトレイイジェクトホール、送話口／マイク(上部、下部)穴、受話口／スピーカー、スピーカー、キー、ヘッドセット接続端子、外部接続端子の水抜きをしてください。
- そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
- 下記手順で水抜きを行ってください。

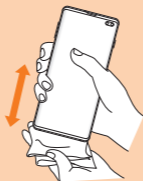
- ① 本製品をしっかりと持ち、表面、裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。



- ② 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。



- ③ 送話口／マイク(上部、下部)穴、受話口／スピーカー、スピーカー、キー、ヘッドセット接続端子などの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本製品を20回程度振るように押し当てて確実に拭き取ってください。



- ④ 本製品から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。

水を拭き取った後に本製品内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。

隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

Bluetooth® / 無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- ・本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認証を取得しています。
- ・一部の国/地域ではBluetooth®機能/無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- ・無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- ・電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- ・近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- ・通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11 b/g/n

IEEE802.11 a/n/ac

J52 W52 W53 W56

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能/無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。


1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との動作を保証するものではありません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ◎ 無線LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ◎ Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ Bluetooth®と無線LAN (Wi-Fi®) は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN (Wi-Fi®) のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN (Wi-Fi®) 機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4 FH1 / DS4 / OF4 / XX8



- Bluetooth®機能：2.4FH1/XX8
本製品は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
- 無線LAN (Wi-Fi®) 機能：2.4DS/OF4
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
- 
全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯で使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用します。
5.2GHz/5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています(5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント/中継局と通信する場合を除く)。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

W52(5.2GHz帯/ 36, 40, 44, 48ch)

W53(5.3GHz帯/ 52, 56, 60, 64ch)

W56(5.6GHz帯/ 100, 104, 108, 112, 116, 120,
124, 128, 132, 136, 140ch)

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

■ 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ 画面ロックの設定

使用例	画面ロックの設定／解除をする場合
初期値	スワイプ

■ パスワード(おサイフケータイロック設定)

使用例	「おサイフケータイ ロック設定」を利用する場合
初期値	1234

PINコードについて

● PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力可否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力可否は「入力必要」に変更できます。
「入力必要」で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。

● PINロック解除コード

PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられているプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、au ショップ・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 「PIN1コード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
 - 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。
- ※ 無線LAN(Wi-Fi[®])接続はデータ通信料はかかりません。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモ리카ードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

例：テレビを初めて視聴する場合

1 アプリ一覧画面で[Galaxy]→[テレビ]



「電話の発信と管理をテレビに許可しますか？」の画面が表示されます。

2 [許可]

3 画面の指示に従って操作



memo

- ◎ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ◎ 権限の設定を変更するには、アプリ一覧画面で[設定] → [アプリ] → 設定を変更するアプリをタップ → [権限] → 変更する権限の[]/[]と操作します。
- ◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。
- ◎ 本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

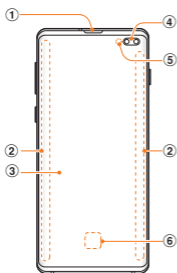
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビを視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

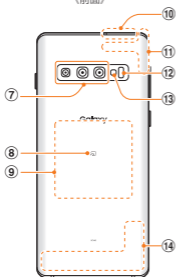
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

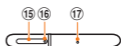
各部の名称と機能



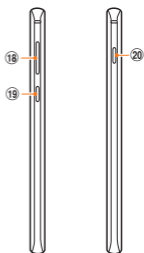
〈前面〉



〈背面〉



〈上面〉



〈左側面〉

〈右側面〉



〈下面〉

- ① 受話口／スピーカー^{*1}
- ② エッジスクリーン
- ③ ディ스플레이(タッチパネル)
ディスプレイの両端部分は曲面になっています。曲面部分は、見る位置によって色が変わって見える場合があります。お買い上げ時にディスプレイに貼付してある透明フィルムは、お客様のお手元に本製品が届くまでディスプレイを保護することを目的としております。
- ④ フロントカメラ
- ⑤ 近接・照度センサー^{*2}
顔などの接近や周囲の明るさを検知して、ディスプレイの表示を消したり、明るさを自動調整します。また、手の動き(ジェスチャー)を検知して本製品を操作したりします。
- ⑥ 指紋センサー
- ⑦ リアカメラ
- ⑧ 〻マーク
- ⑨ ワイヤレス充電位置
ワイヤレス充電を行うときは、こちらの位置を合わせてください。
- ⑩ GPSアンテナ部^{*3}
- ⑪ Wi-Fi[®]／Bluetooth[®]アンテナ部^{*3}
- ⑫ 心拍数センサー
S Healthアプリを起動し、指をかざすことで心拍数を測定できます。
- ⑬ フラッシュ／ライト
- ⑭ LTE内蔵アンテナ部^{*3}
- ⑮ au ICカード／microSDメモ리카ードトレイ
- ⑯ トレイイジェクトホール
au ICカード／microSDメモ리카ードトレイを取り出すためにSIM取り出し用ピン(試供品)を挿入する穴です。
- ⑰ 送話口／マイク(上部)^{*4}
上部の送話口／マイクは、ハンズフリー通話時や録音時などに動作します。
- ⑱ 音量キー
着信音量やメディア再生音量などを調節します。カメラ起動時は、静止画のシャッターまたは動画の撮影開始ボタンとして機能します。
- ⑲ Bixbyキー
「Bixby Home」を起動します。
- ⑳ 電源キー
2秒以上長押しし電源のON / OFFに使用します。また、電源が入っているときに押すと、画面ロックを設定できます。
- ㉑ ヘッドセット接続端子
- ㉒ USB Type-C接続端子(外部接続端子)

②③ 送話口／マイク(下部)^{*4}

下部の送話口／マイクは、通話時、ハンズフリー通話時、録音時などに動作します。

②④ スピーカー



本製品は「おだけ充電[®]」に対応しています。

「おだけ充電」、「おだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

- ※1 本製品は受話口とスピーカーを兼用しています。通話中のスピーカーホン切り替え後もしくは通話終了後に、耳元でスピーカーから大きな音が鳴らないよう、徐々に設定した音量まで上がります。
- ※2 シールなどでおおわないようにしてください。機能が正常に動作しない場合があります。
- ※3 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。
- ※4 該当の機能利用中に、送話口／マイク(上部、下部)を指などでふさがないようにご注意ください。また破損の原因となるため、SIM取り出し用ピン(試供品)などを誤って挿さないでください。

memo

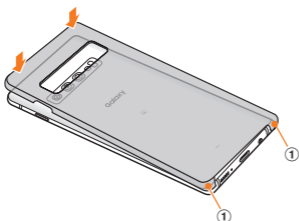
- ◎ 本製品の背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。また、電池は本体に内蔵されており、お客様による取り外しはできません。
- ◎ 強制的に再起動する場合は、「電源を入れる／切る」(▶P.63)をご参照ください。

クリアケース(試供品)を取り付ける／取り外す

- クリアケース(試供品)の取り付け／取り外しは、本製品のディスプレイなどが傷つかないように、手に持って行ってください。また、指や手で \square (電源キー)、Bixbyキーと音量キーを押さないようにご注意ください。

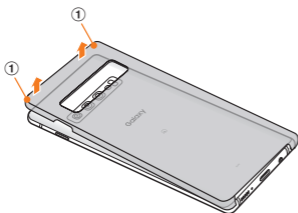
クリアケース(試供品)を取り付ける

- 1 クリアケース(試供品)の①の部分の本製品に引っ掛けて、 \square の向きでクリアケース(試供品)を取り付ける



クリアケース(試供品)を取り外す

- 1 クリアケース(試供品)の①の部分に指先をかけて、 \square の向きでクリアケース(試供品)を取り外す



au ICカードについて


au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Nano IC Card 04に対応しております。



memo

- ◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - au ICカードのIC(金属)部分には触れないでください。
 - 正しい挿入方向をご確認ください。
 - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au ICカードを正しく取り付けしていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- ◎ 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- ◎ au ICカードの取り付け／取り外しには、付属のSIM取り出し用ピン(試供品)が必要です。
- ◎ 付属のSIM取り出し用ピン(試供品)を、トレイJECTホール以外の穴などに挿入しないでください。また、本書に記載の用途以外に使用しないでください。

au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、が表示されます。

- 電話をかける* / 受ける
- SMSの送受信
- +メッセージの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- PINコード設定
- 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

※ 110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります(なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

au ICカードを取り付ける／取り外す

au ICカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

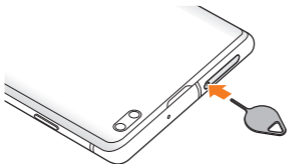
また、クリアケース(試供品)を装着している場合は、取り外してください。

au ICカードを取り付ける

- 1 SIM取り出し用ピン(試供品)の先端をau ICカード／microSDメモ리카ードトレイのトレイJECTホールにまっすぐ差し込む

au ICカード／microSDメモ리카ードトレイが少し出ます。

- ・ まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

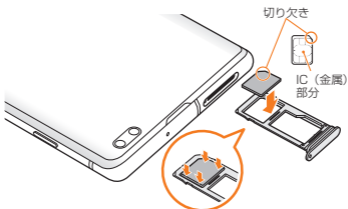


- 2 au ICカード／microSDメモ리카ードトレイをまっすぐ引き出す



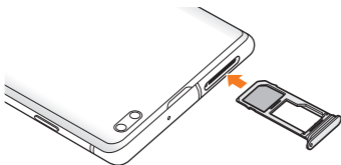
3 au ICカードのIC(金属)部分を下にしてau ICカード / microSDメモリカードトレイにはめこむ

- 切り欠きの方向にご注意ください。
- au ICカード / microSDメモリカードトレイにau ICカードが正しくはめこまれていることを確認してください。トレイを差し込んだときにau ICカードが本体との間に挟まれるおそれがあります。



4 図の向きでau ICカード / microSDメモリカードスロットの奥までau ICカード / microSDメモリカードトレイをまっすぐ差し込む

- au ICカード / microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードが落下するおそれがあります。

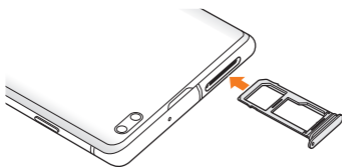


au ICカードを取り外す

- 1** SIM取り出し用ピン(試供品)の先端をau ICカード / microSDメモ리카ードトレイのトレイイジェクトホールにまっすぐ差し込む
au ICカード / microSDメモ리카ードトレイが少し出ます。
 - まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。
- 2** au ICカード / microSDメモ리카ードトレイをまっすぐ引き出す
 - au ICカード / microSDメモ리카ードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードが落下するおそれがあります。
- 3** au ICカード / microSDメモ리카ードトレイからau ICカードを取り出す



- 4** 図の向きでau ICカード / microSDメモ리카ードスロットの奥までau ICカード / microSDメモ리카ードトレイをまっすぐ差し込む



microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

microSDメモリカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

また、クリアケース(試供品)を装着している場合は、取り外してください。

- 取り付け／取り外しの際に無理な力を加えないでください。

microSDメモリカードを取り付ける

- 1** SIM取り出し用ピン(試供品)の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイのトレイジェクトホールにまっすぐ差し込む

au ICカード／microSDメモリカードトレイが少し出ます。

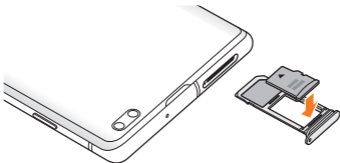
- まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

- 2** au ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ引き出す

- au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードが落下するおそれがあります。

- 3** microSDメモリカードの端子(金属)部分を下にしてau ICカード／microSDメモリカードトレイにはめこむ

- au ICカード／microSDメモリカードトレイにmicroSDメモリカードが正しくはめこまれていることを確認してください。正しくはめこまれていないと、トレイを差し込んだときにmicroSDメモリカードが本体との間に挟まれるおそれがあります。



- 4** 図の向きでau ICカード／microSDメモリカードスロットの奥までau ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ差し込む

- au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードやmicroSDメモリカードが落下するおそれがあります。

memo

- ◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
- ◎ ご使用可能なmicroSDメモリカードについては、『取扱説明書 詳細版』をご確認ください。

microSDメモリカードを取り外す

1 SIM取り出し用ピン(試供品)の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイのトレイジェクトホールにまっすぐ差し込む

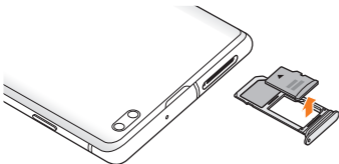
au ICカード／microSDメモリカードスロットが少し出ます。

- ・ まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

2 au ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ引き出す

- ・ au ICカード／microSDメモリカードトレイの表裏を逆にすると、au ICカードやmicroSDメモリカードが落下するおそれがあります。

3 au ICカード／microSDメモリカードトレイからmicroSDメモリカードを取り出す



4 図の向きでau ICカード／microSDメモリカードスロットの奥までau ICカード／microSDメモリカードトレイをまっすぐ差し込む

memo

- ◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

充電する

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

■ USB Type-Cプラグの差し込みかた





TypeC共通ACアダプタ02(別売)を使って充電する場合

下図のように本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込んでください。



誤った接続を行うと、本製品への重大な損傷を招くおそれがあります。誤った接続による損傷は、補償の対象外となりますのでご注意ください。

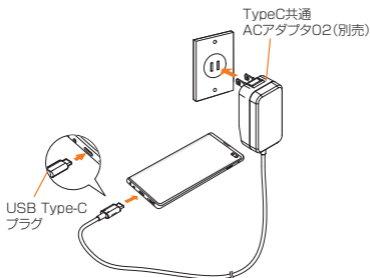
memo

- ◎ パソコンを使って充電したり、カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなることがあります。
- ◎ USB Type-CプラグをUSB Type-C接続端子に差し込んでもしばらく充電が始まらない場合は、接続などが正しいかご確認ください。それでも充電されない場合は、USB Type-CプラグをUSB Type-C接続端子から外して、auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- ◎ 充電中はステータスバーに  が表示されます。充電が完了すると、ステータスバーに  が表示されます。
- ◎ 充電中に画面が消灯した場合は、 (電源キー) を押すとロック画面が表示されます。充電状態は、画面に表示される「充電中：XX%」で確認できます。また、充電が完了すると、ロック画面に「充電完了」、ステータスバーに  が表示されます。

ACアダプタを使って充電する

充電には指定のACアダプタ（別売）が必要です。ここでは、TypeC共通ACアダプタ02（別売）を使って充電する方法を説明します。


- 1 TypeC共通ACアダプタ02（別売）の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む
- 2 TypeC共通ACアダプタ02（別売）のUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む



- 3 充電が終わったら、TypeC共通ACアダプタ02（別売）のUSB Type-Cプラグを本製品からまっすぐ引き抜き、電源プラグをコンセントから抜く


電源を入れる／切る

電源を入れる


- 1  (電源キー)を2秒以上長押し
ロック画面が表示されます。
- 2 画面を上下左右にスワイプして、画面ロックを解除




memo

- ◎ 初めて電源を入れたときは初期設定画面が表示されます。初期設定について、詳しくは本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。
- ◎ 動作不安定などの問題が生じたときは、診断用の起動モード「セーフモード」で起動します。セーフモードで起動するには、 (電源キー)を2秒以上長押しして、auのロゴが消えたあと音量キーの下側を押し続けてください。
 - ※ セーフモードが起動すると画面の左下端に「セーフモード」と表示されます。
 - ※ セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。
 - ※ 必要なデータを事前にバックアップしたうえでセーフモードをご利用ください。
 - ※ お客様ご自身で作成されたウィジェットが正常に動作しない場合があります。

電源を切る

- 1  (電源キー)を2秒以上長押し
端末オプション画面が表示されます。
- 2 [電源OFF] → [電源OFF]

再起動する

- 1  (電源キー)を2秒以上長押し
端末オプション画面が表示されます。
- 2 [再起動] → [再起動]

強制的に再起動する

- 1  (電源キー)と音量キーの下側を同時に7秒以上長押し



memo

- ◎ 強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

画面をロックする／画面ロックを解除する

画面ロックを設定すると、画面が消灯し、キーやタッチパネルの誤動作を防止できます。

また、本製品では、設定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯して約5秒後に画面ロックがかかります。

- 本製品をかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、誤操作防止のため、必ず画面ロックを設定してください。また、かばんなどの中で本製品の \square (電源キー)が押されないようにしてください。

1 画面点灯時に \square (電源キー)を押す

画面が消灯し、画面ロックが設定されます。

■ 画面ロックを解除する

1 画面消灯時に \square (電源キー)を押す

ロック画面が表示されます。

2 画面を上下左右にスワイプ

SC TVアンテナケーブルを使用する

本製品でテレビを視聴するには、SC TVアンテナケーブルをご使用ください。

テレビの音声をスピーカーから出力する場合には、SC TVアンテナケーブルのみ、本製品へ接続してください。テレビの音声をイヤホンから出力する場合は、SC TVアンテナケーブルにイヤホンを接続してから、本製品へ接続してください。

1 イヤホンの接続プラグをSC TVアンテナケーブルのヘッドセット接続端子に接続

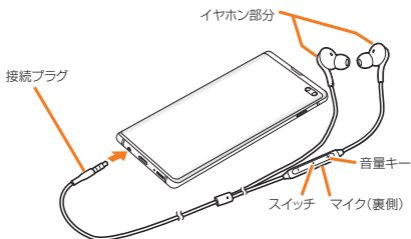
2 SC TVアンテナケーブルの接続プラグを、本製品のヘッドセット接続端子に接続



AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)を使用する

AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)を接続して使用します。

- 1 AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)の接続プラグを本製品のヘッドセット接続端子に接続



memo

- ◎ AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)のスイッチで以下の操作ができます。
- スイッチを押す：「Play Music」アプリケーションで音楽の再生／一時停止を切り替えます。電話の着信時は、電話を受ける／終了することができます。
 - スイッチを1秒以上長押し：Google検索を利用できます。
 - テレビの音声をAKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)から出力する場合は、付属のSC TVアンテナケーブルとAKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)を接続してからご利用ください。音声がイヤホンからの出力に切り替わらない場合は、AKGチューニング マイク付き高音質イヤホン(試供品)のスイッチを押してください。

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

■ タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に指を軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

■ フリック(スワイプ)

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

- 最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指を動かしてください。



■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に指を軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



ホーム画面を利用する

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にフリックすると切り替えることができます。

□ をタップすると、いつでもホーム画面を表示することができます。



① クイック検索ボックス

タップすると検索画面が表示されます。

② ウィジェット

タップすると起動や操作ができます。

③ アプリ／フォルダ

- ・ **アプリ**：タップするとアプリを起動できます。
- ・ **フォルダ**：複数のアプリアイコンをまとめたものをフォルダといいます。タップすると、フォルダ内のアプリ一覧が表示されます。

④ ホーム画面の位置

現在表示中の画面の位置が表示されます。

⑤ ダイヤルアイコン

タップするとダイヤルが起動します。

⑥ ナビゲーションバー

☰ 履歴ボタン

起動中のアプリケーション一覧やおすすめのアプリなどを表示します。最近使用したアプリがある場合は、履歴一覧も表示します。

□ ホームボタン

ホーム画面を表示します。また、ロングタッチすると Google アシスタントを起動できます。

< 戻るボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑦ エッジスクリーン

お気に入りのアプリなどを登録して、すばやくアクセスすることができます。

アプリケーションを起動する

- 1 ホーム画面で画面を上または下にフリック
アプリ一覧画面が表示されます。
 - 1画面に収まらない場合は、左右にフリックすると画面を切り替えられます。
- 2 使用するアプリケーションのアイコンをタップ

本製品の状態を知る

画面上部のステータスバーには本製品の状態を示すアイコンが表示されます。ステータスバーの左側には不在着信や新着メール、実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバー



アイコンの見かた

主な通知アイコン	
	不在着信あり
	新着PCメールあり
	新着auメールあり
	新着+メッセージあり／新着SMSあり

主なステータスアイコン	
	電波の強さ／圏外
	電波の強さ(海外利用中)
	4G(LTE／WiMAX 2+)データ通信状態 [*] 4G(LTE／WiMAX 2+)使用可能／ 4G(LTE／WiMAX 2+)通信中
	無線LAN(Wi-Fi [®])通信状態 無線LAN(Wi-Fi [®])使用可能／ 無線LAN(Wi-Fi [®])通信中
	電池レベル状態／充電中／充電完了
	マナーモード(バイブ)設定中
	マナーモード(サイレント)設定中
	機内モード設定中

* 「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況などに応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

通知パネルについて


ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、通知の概要を確認できます。



また、通知パネルのアイコン(クイック設定ボタン)をタップして機能を設定したり、通知情報などを確認したりすることができます。通知パネルの「-」(③)を下にドラッグすると、表示されていないクイック設定ボタンを確認できます(右下図)。



- ① 日付と時刻が表示されます。
- ② 各種機能のオン／オフを切り替えます(クイック設定ボタン)。右上図が表示された状態で、左右にフリックすると、すべてのクイック設定を確認できます。
- ③ 下にドラッグすると、表示されていないクイック設定ボタンを確認できます。

- ④ 進行中情報や通知情報が表示されます。
 - などが表示されるまで、進行中情報や通知情報を左右にドラッグすると、アプリの通知などを設定できます。
 - 進行中情報や通知情報を左右にフリックすると、情報を削除できます。
 - 進行中情報や通知情報をロングタッチすると、アプリの通知のブロックや設定ができます。
- ⑤ 通知に関する設定（アプリのアイコンのバッジや通知のミュートなど）を行います。
- ⑥ アイテムを検索できます。
- ⑦ 設定メニュー画面が表示されます。
- ⑧ 通知情報（お知らせ）の表示を消去します。
- ⑨ 接続中のネットワークの通信事業者名が表示されます。
 - 上にスライドすると通知パネルを閉じます。
- ⑩ ディスプレイの明るさを調整します。



memo

◎ 通知情報の種類によっては、消去できない場合があります。


基本的な操作を覚える

ここでは、本製品でよく使う操作を説明します。

項目を選択する







表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

メニューを表示する

画面のメニューを表示するには、「」をタップ／入力欄や項目をロングタッチして表示する方法などがあります。

設定を切り替える

設定項目の横にチェックボックスやラジオボタンまたはオン／オフスイッチが表示されているときは、チェックボックスやラジオボタンまたはオン／オフスイッチをタップすることで設定のオン／オフを切り替えることができます。

アイコン	説明
 /  / 	設定がオンの状態です。
 /  / 	設定がオフの状態です。

エッジスクリーンを利用する

よく使うアプリや連絡先にすばやくアクセスしたり、ニュースなどの情報を表示したりできます。また、着信などを光でお知らせします。

アプリ一覧画面で[設定]→[ディスプレイ]→[エッジスクリーン]と操作すると、エッジスクリーンの設定ができます。

■ エッジパネル

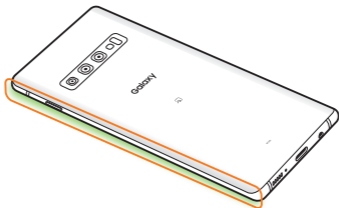
よく使うアプリや連絡先などを登録できるパネルが用意されています。エッジスクリーンからパネルを表示して、すばやくアクセスできます。



■ Edge lighting

Edge lightingをオンにすると、通知ポップアップの代わりにEdge lightingでお知らせします。

また、画面消灯の場合、本製品を伏せている状態で着信があったときに、エッジスクリーンが点灯します。



文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

※ 本書ではGalaxyキーボード（日本語）を基準に説明しています。Galaxyキーボード(English (US))では、画面上のボタン、操作手順などが異なる場合があります。

Galaxyキーボードで入力する

Galaxyキーボードは、「QWERTYキーボード」、「テンキーフリックなしキーボード」、「テンキーフリックキーボード」、「テンキー8フリックキーボード」の4種類のキーボードを利用できます。

- QWERTYキーボード：パソコンなどと同じキー配列のキーボードです。日本語はローマ字入力で行います。
- テンキーキーボード：一般の携帯電話のようなキー配列のキーボードです。入力したい文字が割り当てられているキーを文字が入力されるまで数回タップして入力します。「テンキーフリックキーボード」、「テンキー8フリックキーボード」に設定している場合は、キーをロングタッチするとキーポップアップが表示され、入力したい文字が表示された方向にフリックしても入力できます。



《QWERTYキーボード》



《テンキーキーボード》
(表示例:テンキーフリックなし
キーボード/テンキーフリック
キーボード)

- ① キーボード追加機能が表示されます。
- ② スペースを入力します。
- ③ カーソルを左に移動します。
- ④ 数字／記号一覧を表示します。
- ⑤ 日本語／英語入力モードに切り替えます。
- ⑥ カーソルを右に移動します。
- ⑦ カーソルの左側にある文字や記号などを削除します。
- ⑧ 操作状態や選択中の入力欄に対応したキーが表示され、入力した文字の確定や、改行、次の入力欄への移動などができます。

- ⑨ 確定前の文字を、キーをタップしたときと逆順に切り替えます(フリック入力時は切り替わりません)。
- ⑩ 大文字／小文字に切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。

電話をかける

1 ホーム画面で【C】

- ・ キーボード画面が表示されない場合、「キーボード」タブをタップしてください。

2 相手の電話番号を入力

- 一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 【C】

- 通話中に音量キーを押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

4 通話が終了したら【C】

■ 緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

- ・ 警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
- ・ 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用しての接続はできません。
- ・ 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
- ・ 緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
- ・ GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
- ・ GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
- ・ 緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- ・ 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
- ・ 着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に解除されます。

連絡先から電話をかける

- 1 アプリ一覧画面で[連絡先]→電話をかけたい連絡先をタップ
- 2 [📞]

au電話から海外へかける(au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

- 1 ホーム画面で[📞]
- 2 国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[📞]
※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

電話を受ける

- 1 [📞]を円の外までドラッグ/スライド
・「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「応答」をタップしてください。
 - 2 通話が終了したら[📞]
- 着信を拒否する場合
- 1 [📞]を円の外までドラッグ/スライド
・「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「拒否」をタップしてください。

着信に伝言メモで応答する

- 1 着信中に「メッセージを送信」を上へスライド
・「着信中」ポップアップ画面が表示された場合は、「メッセージを送信」をタップしてください。
- 2 [伝言メモ]

自分の電話番号を確認する

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]
・「電話番号」に自分の電話番号が表示されます。

マナーモードを設定する

マナーモード(バイブ/サイレント)を設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

- マナーモード(バイブ/サイレント)に設定中でも、カメラ撮影時のシャッター音や、動画再生、音楽再生などは消音されません。

1 通知パネルを開く

2 「」をタップし、「」/「」に設定する

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi[®])機能、Bluetooth[®]機能)がすべてオフになります。

1 通知パネルを開く

2 「」

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi®でのご利用をおすすめします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでおお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、Galaxy S10+をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なGalaxy S10+をご利用のおお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはトヨタ au取扱店(一部ショップを除く)にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)、157番(お客さまセンター)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

- 1 アプリ一覧画面で[設定]
- 2 [ソフトウェア更新]→[ダウンロードおよびインストール]
- 3 画面の指示に従って操作する

故障とお考えになる前に

故障紛失サポートアプリの「クイック診断」および「トラブル診断」でご確認ください。

■ クイック診断

アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]→[クイック診断してみる]

■ トラブル診断

アプリ一覧画面で[auツール／サポート]→[故障紛失サポート]→[便利な機能]→[トラブル診断を試す]

以下のauホームページからもご確認いただけます。

<https://www.au.com/trouble-check/>



オンラインマニュアルまたはauホームページ掲載の『取扱説明書 詳細版』の「故障とお考えになる前に」もあわせてご覧ください。

<https://www.au.com/online-manual/scv42/>

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

アフターサービス

■ 修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が購入された日より1年間です。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

- 本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルータ化などを含む)、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- 本体内蔵の電池は、電池の材質上または製造上の瑕疵により生じる事象を除き無償修理保証の対象外です。
- 本製品本体以外の付属品や試供品は無償修理保証の対象外です。

■ 補修用性能部品について

当社はこのGalaxy S10+本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 無償修理規定

- 1.修理受付時は、製造番号(IMEI番号)の情報をお知らせください。製造番号(IMEI番号)は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
- 2.保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
- 3.保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
 - ①取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ②不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
- 4.機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
- 5.製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
- 6.本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
- 7.出張による修理対応はお受けできません。
- 8.本規定は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

※本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。

<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/>

- ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- auの端末を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する故障紛失サポートは自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

周辺機器

- SC TVアンテナケーブル04(04SCHSA)
- TypeC共通ACアダプタ01(0601PQA)^{※1}
TypeC共通ACアダプタ02(0602PQA)^{※1}
- 共通ACアダプタ05(0501PWA)^{※1※2}
共通ACアダプタ03(0301PQA)^{※1※2}
共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA)^{※1※2}
共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA)^{※1※2}
共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA)^{※1※2}
共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA)^{※1※2}
AC Adapter JUPITRIS(ホワイト)(L02P001W)^{※1※2}
AC Adapter JUPITRIS(レッド)(L02P001R)^{※1※2}
AC Adapter JUPITRIS(ブルー)(L02P001L)^{※1※2}
AC Adapter JUPITRIS(ピンク)(L02P001P)^{※1※2}
AC Adapter JUPITRIS(シャンパンゴールド)
(L02P001N)^{※1※2}
- microUSBケーブル01(0301HVA)^{※1※2}
microUSBケーブル01 ネイビー(0301HBA)^{※1※2}
microUSBケーブル01 グリーン(0301HGA)^{※1※2}
microUSBケーブル01 ピンク(0301HPA)^{※1※2}
microUSBケーブル01 ブルー(0301HLA)^{※1※2}
- 共通DCアダプタ03(0301PEA)^{※1※2}
- ワイヤレス充電台01(0101PUA)^{※1}
ワイヤレス充電台02(0102PUA)^{※1}
- ポータブル充電器02(0301PFA)^{※1※2}
- MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA)^{※1}
- auキャリングケースGブラック(0106FCA)^{※1}

※1 別売

※2 ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ(別売)が必要です。



memo

- ◎ ポータブル充電器02(別売)では、本製品を十分に充電できない可能性があります。
- ◎ 周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。

<http://onlineshop.au.com>

主な仕様

Galaxy S10+

ディスプレイ		約6.4インチ 16,777,216色(有機EL(Dynamic AMOLED)) Quad HD+(3040×1440ドット)
質量		約175g
サイズ (幅×高さ×厚さ)		約74mm×158mm×7.8mm (最厚部約8.4mm)
CPU		SDM855
ストレージ(ROM/ RAM)		ROM : 128GB RAM : 8GB
連続待受 時間 ^{*1}	国内	約450時間
	海外 (GSM)	約500時間
連続通話 時間 ^{*1}	国内	約2340分
	海外 (GSM)	約930分
連続Wi-Fi [®] テザリング 時間		約1250分
Wi-Fi [®] テザリング最 大接続数		10台
充電時間		TypeC共通ACアダプタ01(別売)使 用時:約140分 TypeC共通ACアダプタ02(別売)使 用時:約110分 共通DCアダプタ03(別売)使用時 ^{*2} : 約450分
カメラ	撮像素子	CMOS
	有効画素 数	外側:約1200万画素+約1200万画 素+約1600万画素 内側:約1000万画素+約800万画素
無線LAN(Wi-Fi [®])機 能		IEEE802.11a/b/g/n/ac準拠 ^{*3}
Bluetooth [®] 機能	対応バー ジョン	Bluetooth [®] 標準規格Ver.5.0
	出力	Bluetooth [®] 標準規格Power Class 1
	通信 距離 ^{*4}	見通しの良い状態で10m以内

Bluetooth® 機能	対応 プロファ イル※5	GATT(Generic Attribute Profile) OPP(Object Push Profile) HSP(Headset Profile) HFP(Hands-Free Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) SPP(Serial Port Profile) apt-x SCMS-T PBAP(Phone Book Access Profile) HID(Human Interface Device Profile) PAN(Personal Area Networking Profile) PAN-NAP PAN-U DUN(Dial-up Networking Profile)※6 SAP(SIM Access Profile) DI(Device Identification Profile) HOGP(HID over GATT Profile)
	使用周波 数帯	2.4GHz帯 (2.402GHz～ 2.480GHz)
連続ワン セグ／フ ルセグ視 聴時間	ワンセグ	約860分
	フルセグ	約800分

※1 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

※2 ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ(別売)が必要です。

※3 IEEE802.11nは2.4GHz、5GHzに対応しています。

※4 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。

※5 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

※6 一部のカーナビゲーションシステムのみに対応しています。ご利用にあたっては、auホームページをご参照ください。

■ SC TVアンテナケーブル03

サイズ	長さ 約130±10mm
質量	約4.75±5% g

■ SC TVアンテナケーブル04

サイズ	長さ 約130±10mm
質量	約4.75±5% g

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

携帯電話機の比吸収率などについて

この機種Galaxy S10+の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

本製品の比吸収率(SAR)については、オンラインマニュアルまたはauホームページ掲載の『取扱説明書 詳細版』をご覧ください。

<https://www.au.com/online-manual/scv42/>

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、auホームページをご覧ください。

<https://www.au.com/>

FCC RF Exposure Information

本製品は、Federal Communications Consortium (FCC)の認証を受けています。

本製品本体のFCC IDは、A3LSCV42です。

また、以下の方法でも確認できます。

確認方法：

アプリ一覧画面で[設定]→[端末情報]→[ステータス]→FCC認証

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。


商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Bluetooth®

- Bluetooth®とBluetoothロゴは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標であり、ライセンスを受けて使用しています。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Setup™、Wi-Fi Direct™、Wi-Fi CERTIFIED™とWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Excel®, PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- [Qi(チー)]は、Wireless Power Consortiumの登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- InstagramおよびInstagramロゴはInstagram, LLCの商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- [Google]、[Google]ロゴ、[Android]、[Android] ロゴ、[Google Play]、[Google Play]ロゴ、[Gmail]、[Google カレンダー]、[Google Chrome]、[Google ウォレット]、[Google マップ]、[Google 音声検索]および[YouTube]は、Google LLCの商標または登録商標です。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。iWnn® OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2019 All Rights Reserved.
- Microsoft®, Windows Media®, ActiveSync®は、米国Microsoft Corporationの、米国またはその他の国における商標または登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Amazon、Amazon.co.jpおよびAmazon.co.jpロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標または登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

License

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i) AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii) AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。<http://www.mpegla.com> をご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i) VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii) VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。<http://www.mpegla.com> をご参照ください。

お客様各位

このたびは、Galaxy S10+(SCV42)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

『取扱説明書』の記載内容に誤りがございましたので、お詫びいたしますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

■ 該当ページ：3ページ 画面変更

「実際の画面」と「本書の表記例」の画面上の文字

変更前：

ブロック、許可、重要な通知

変更後：

ブロック、許可、通知をミュート

■ 該当ページ：67ページ 説明変更

「⑥ナビゲーションバー」の「履歴ボタン」の説明文

変更前：

起動中のアプリケーション一覧を表示します。

変更後：

起動中のアプリケーション一覧やおすすめのアプリなどを表示します。最近使用したアプリがある場合は、履歴一覧も表示します。

■ 該当ページ：80ページ 追記

「周辺機器」のリスト

追記内容：

・ auキャリングケースGブラック(0106FCA)^{*1}

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金・操作方法について (通話料無料)

受付時間 9:00 ~ 20:00 (年中無休)

一般電話からは

au電話からは

 0077-7-111 | 局番なしの157番

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

上記の番号がご利用になれない場合、
下記の番号にお電話ください。(無料)

 0120-977-033 (沖縄を除く地域)

 0120-977-699 (沖縄)


紛失・盗難時の回線停止のお手続き

について (通話料無料)

受付時間 24時間 (年中無休)

一般電話からは

au電話からは

 0077-7-113 | 局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、
下記の番号にお電話ください。(無料)


 0120-925-314

故障紛失サポートセンター

紛失・盗難・故障について (通話料無料)

受付時間 9:00 ~ 20:00 (年中無休)

一般電話/au電話から

 0120-925-919



やめましょう、
歩きスマホ。




キケン!
水ぬれ充電



あぶない!
電池への衝撃



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず、 マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

輸入元:SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.

製造元:Samsung Electronics Co., Ltd.

Code No.:GH68-50082A (Rev.1.1)



(管理用コード)

2019年4月第2版